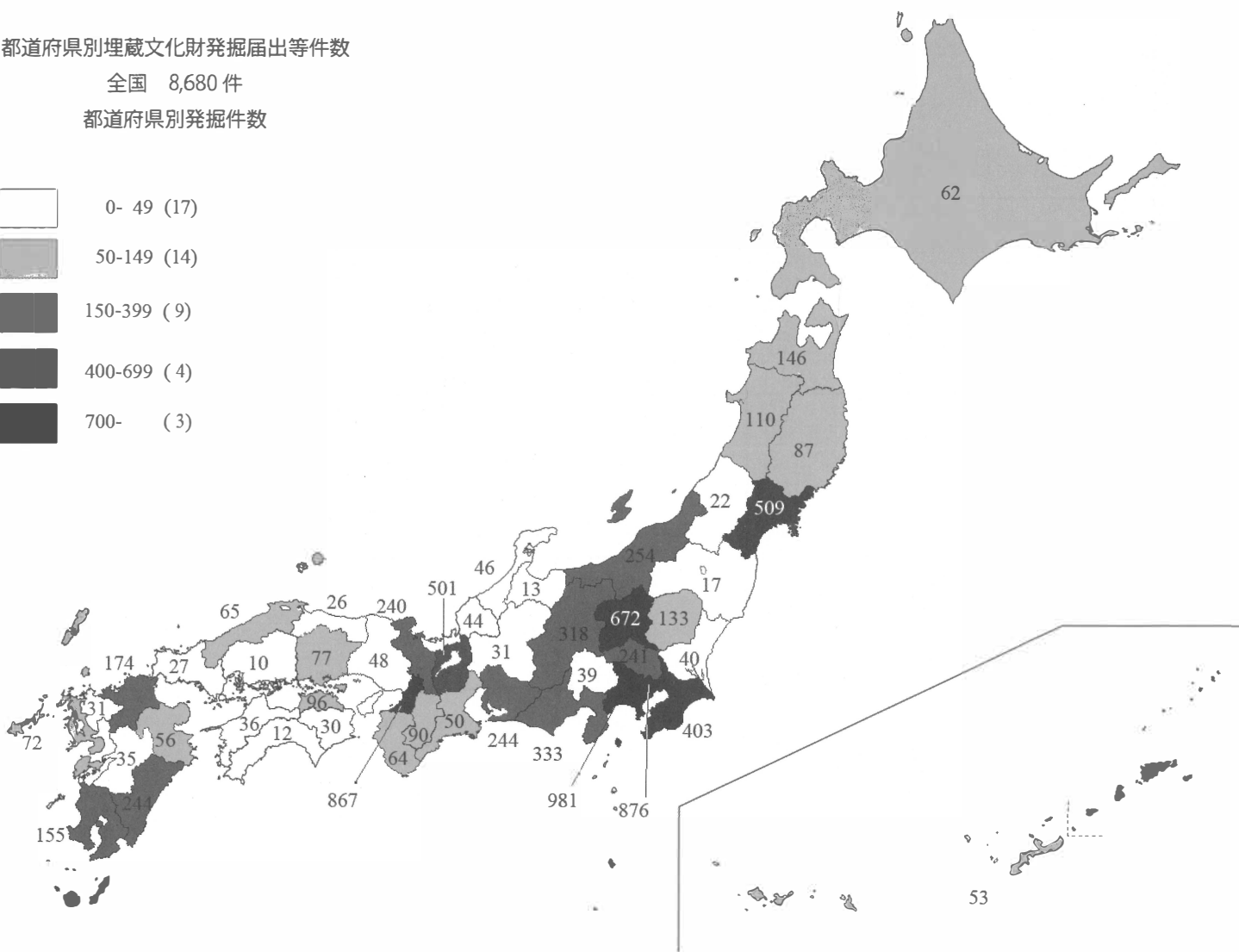
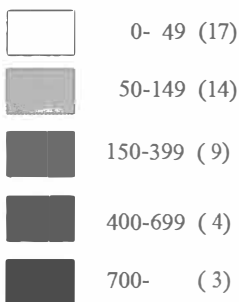


## 2016年度 埋蔵文化財関係統計資料

都道府県別埋蔵文化財発掘届出等件数

全国 8,680 件

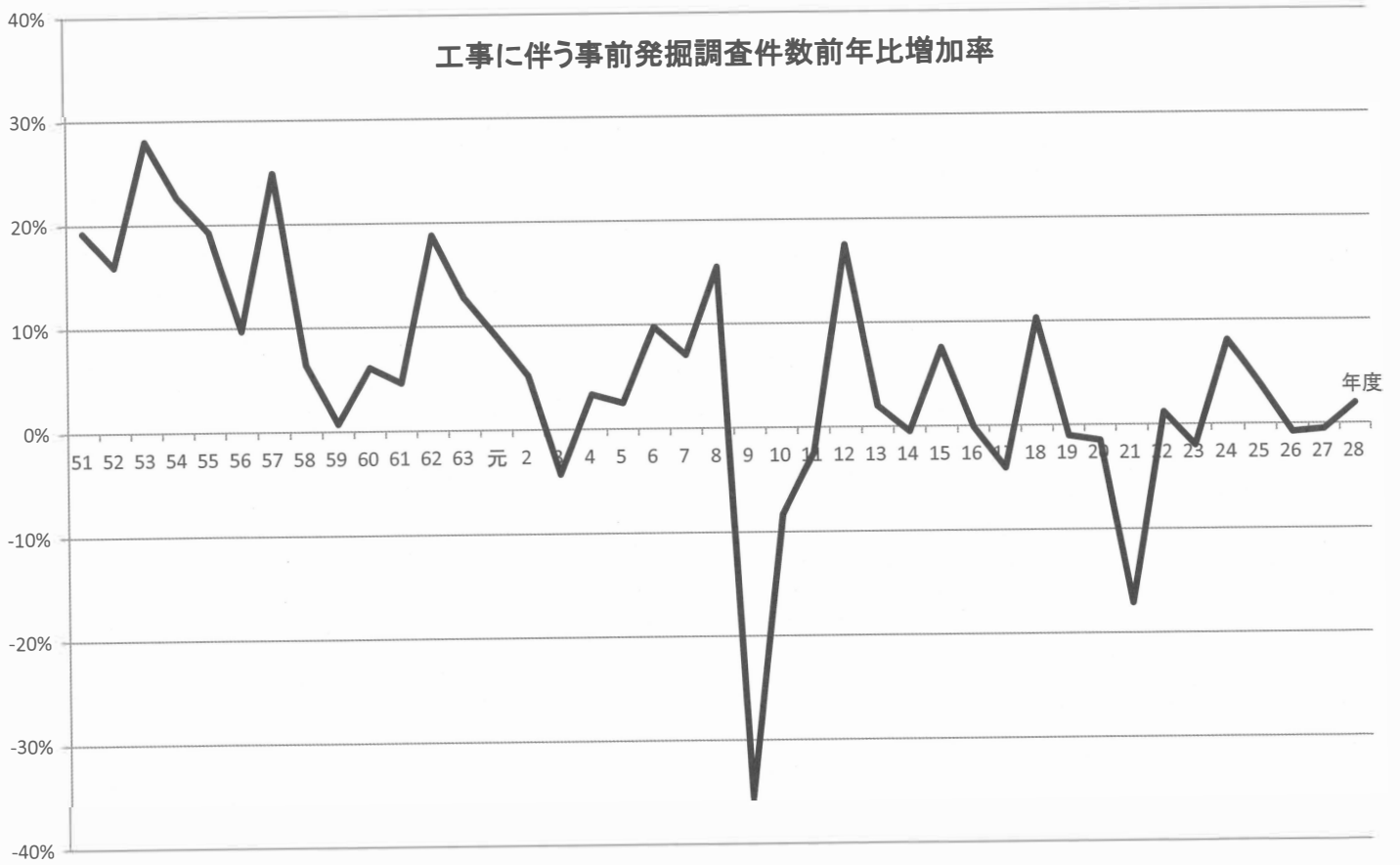
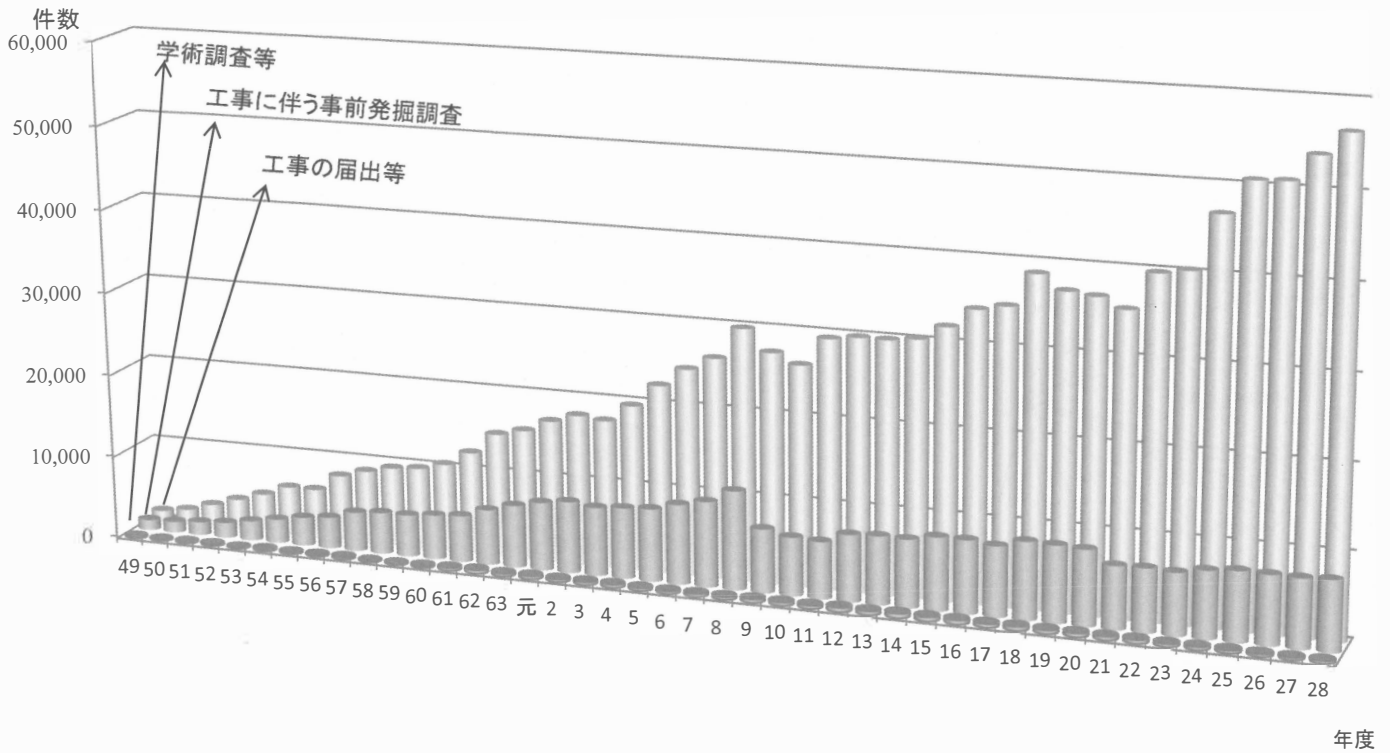
都道府県別発掘件数



## 2016年度（平成28年度）発掘届出等の概要

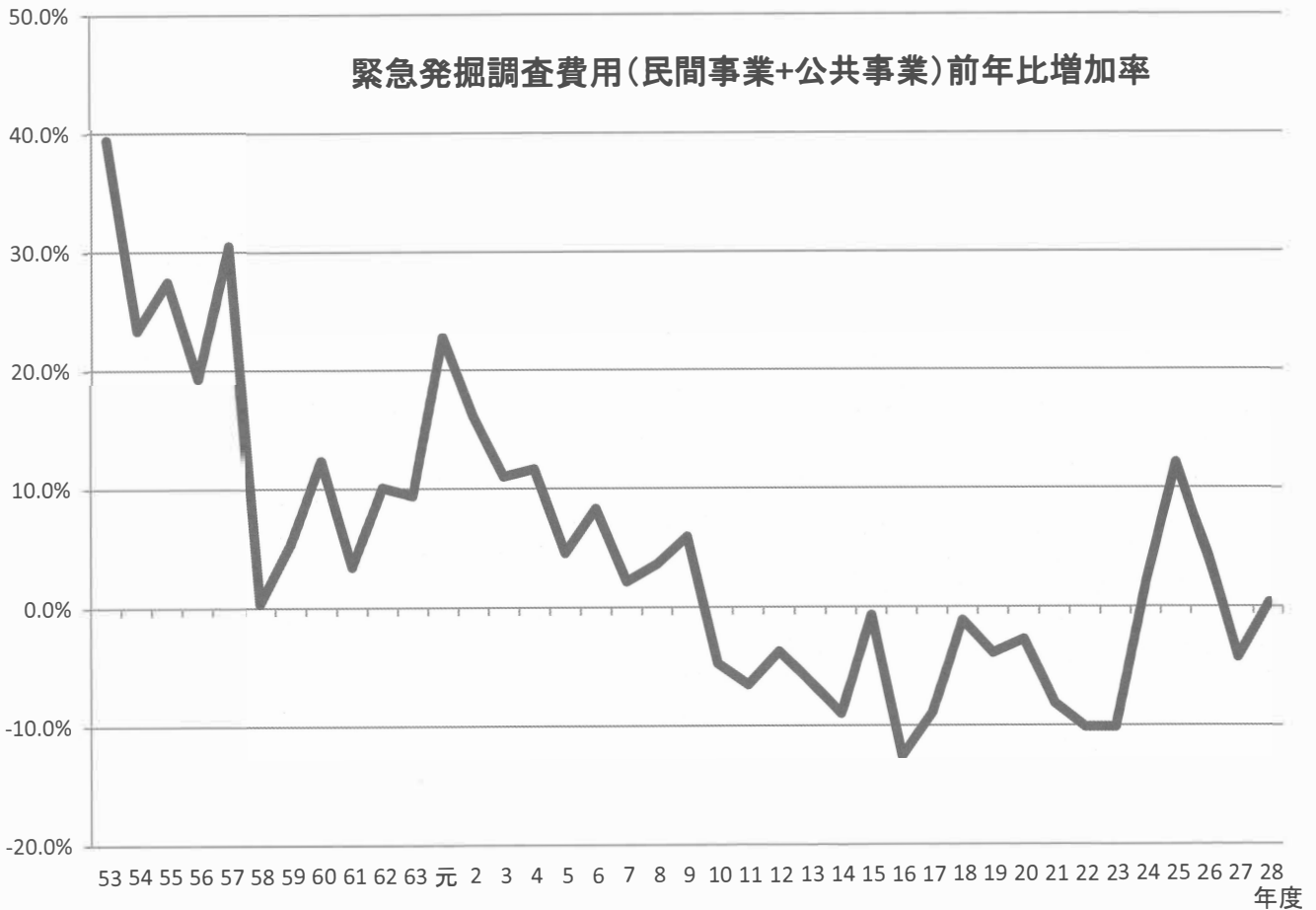
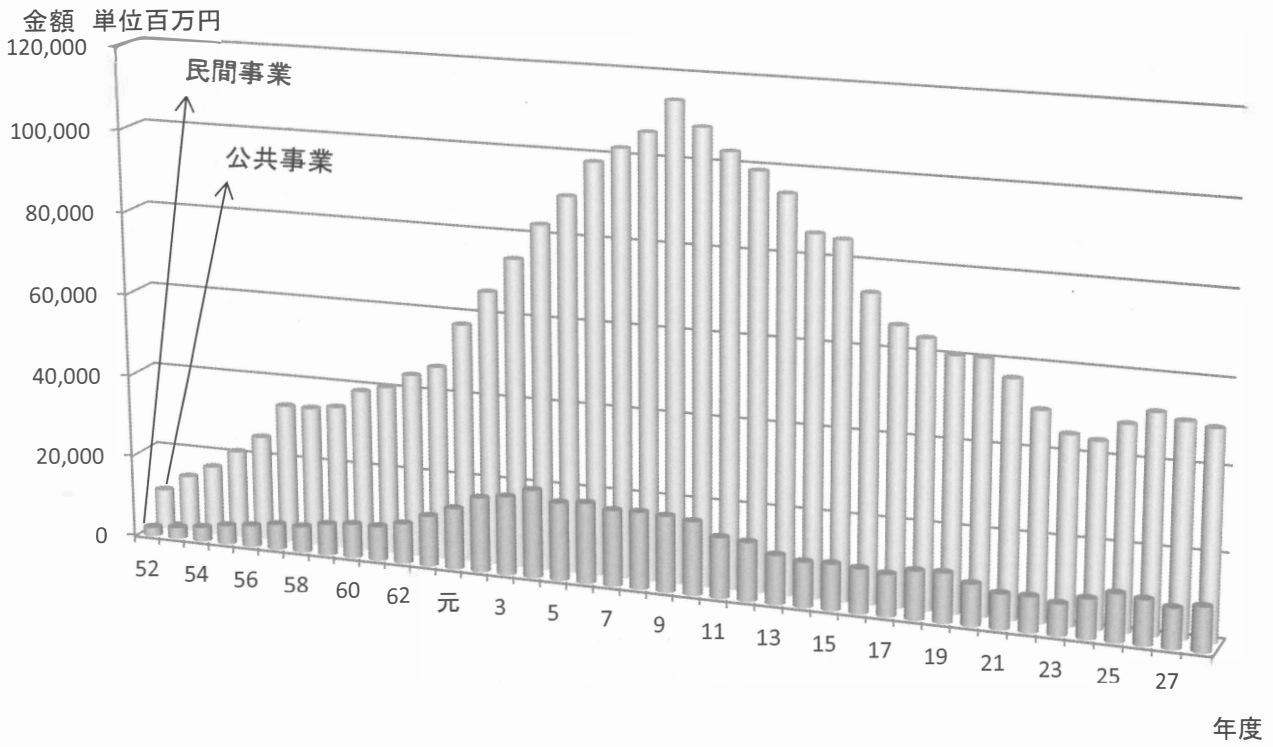
	種別		調査の目的・契機				合計	前年比
	試掘確認調査	本発掘調査	発掘調査	自然崩壊	学術調査等	遺跡整備		
北海道	8	54	38	0	24	0	62	-1
青森	115	31	139	1	6	0	146	22
岩手	5	82	81	0	5	1	87	-22
宮城	443	66	500	1	8	0	509	85
秋田	94	16	109	0	1	0	110	45
山形	3	19	14	0	7	1	22	-4
福島	0	17	5	0	12	0	17	-14
茨城	1	39	39	0	1	0	40	-53
栃木	111	22	122	0	8	3	133	-22
群馬	520	152	658	0	9	5	672	29
埼玉	0	241	224	0	13	4	241	17
千葉	236	167	403	0	0	0	403	-63
東京	756	120	848	0	28	0	876	-122
神奈川	804	177	972	0	7	2	981	517
新潟	232	22	244	0	10	0	254	26
富山	1	12	11	0	2	0	13	7
石川	11	35	36	0	9	1	46	-2
福井	32	12	36	0	5	3	44	5
山梨	36	3	39	0	0	0	39	-191
長野	242	76	309	0	9	0	318	-9
岐阜	0	31	25	0	0	6	31	3
静岡	297	36	332	0	1	0	333	-27
愛知	201	43	236	0	5	3	244	45
三重	0	50	49	0	1	0	50	-11
滋賀	419	82	499	0	0	2	501	-85
京都	146	94	232	0	8	0	240	-19
大阪	623	244	853	0	6	8	867	-153
兵庫	5	43	46	0	2	0	48	-12
奈良	13	77	74	0	14	2	90	-3
和歌山	50	14	62	0	0	2	64	-9
鳥取	16	10	22	0	4	0	26	-7
島根	20	45	53	0	12	0	65	0
岡山	54	23	68	0	4	5	77	-13
広島	2	8	8	2	0	0	10	0
山口	8	19	26	0	1	0	27	-12
徳島	17	13	28	0	1	1	30	8
香川	79	17	77	0	17	2	96	25
愛媛	0	36	29	0	6	1	36	0
高知	0	12	9	0	3	0	12	5
福岡	0	174	153	0	14	7	174	-5
佐賀	3	28	27	0	4	0	31	11
長崎	45	27	64	1	7	0	72	14
熊本	3	32	32	0	3	0	35	-11
大分	34	22	46	0	8	2	56	-5
宮崎	221	23	236	1	1	6	244	160
鹿児島	124	31	136	0	15	4	155	31
沖縄	19	34	45	1	7	0	53	1
合計	6,049	2,631	8,294	7	308	71	8,680	181
比率	69.7%	30.3%	95.6%	0.1%	3.5%	0.8%		

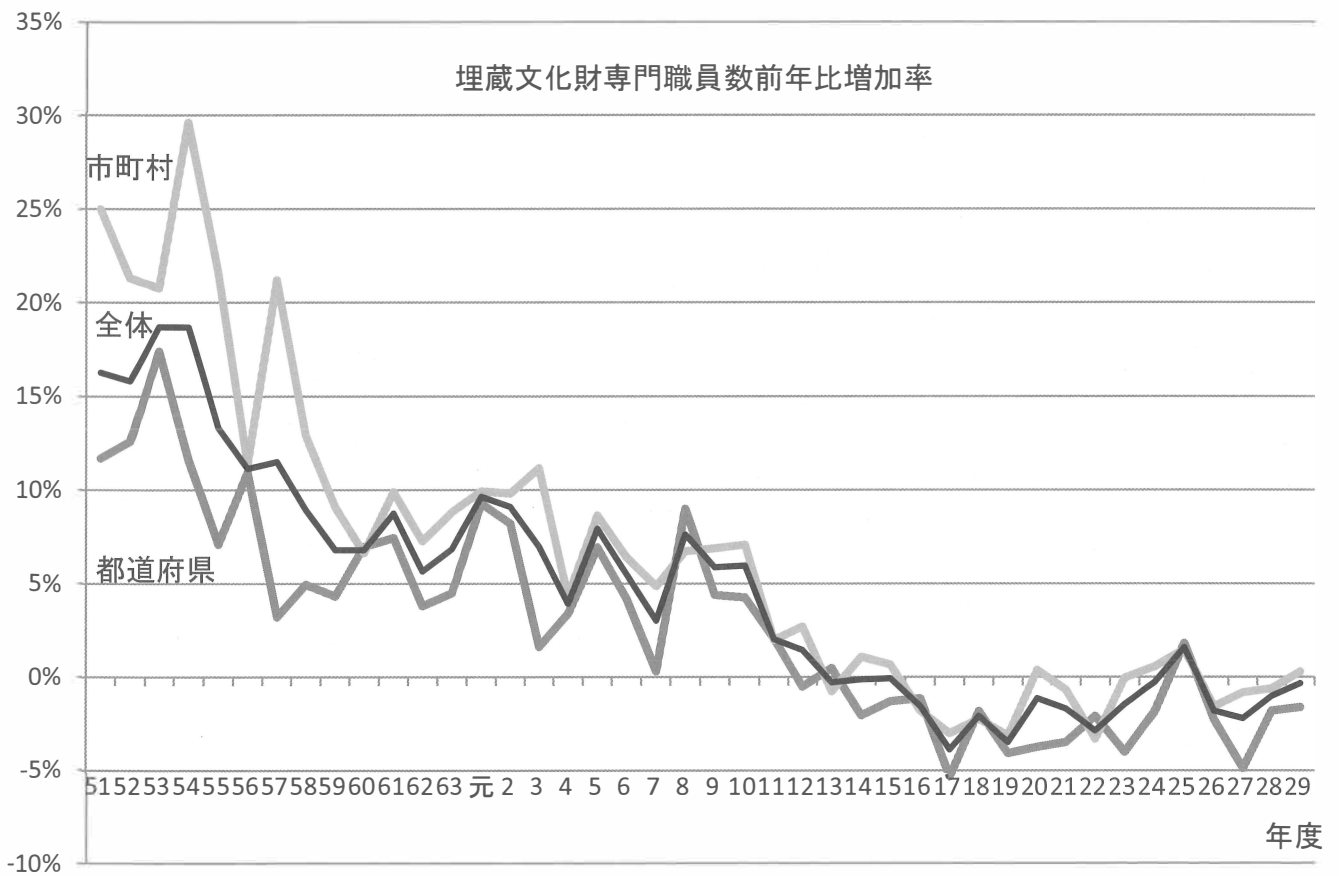
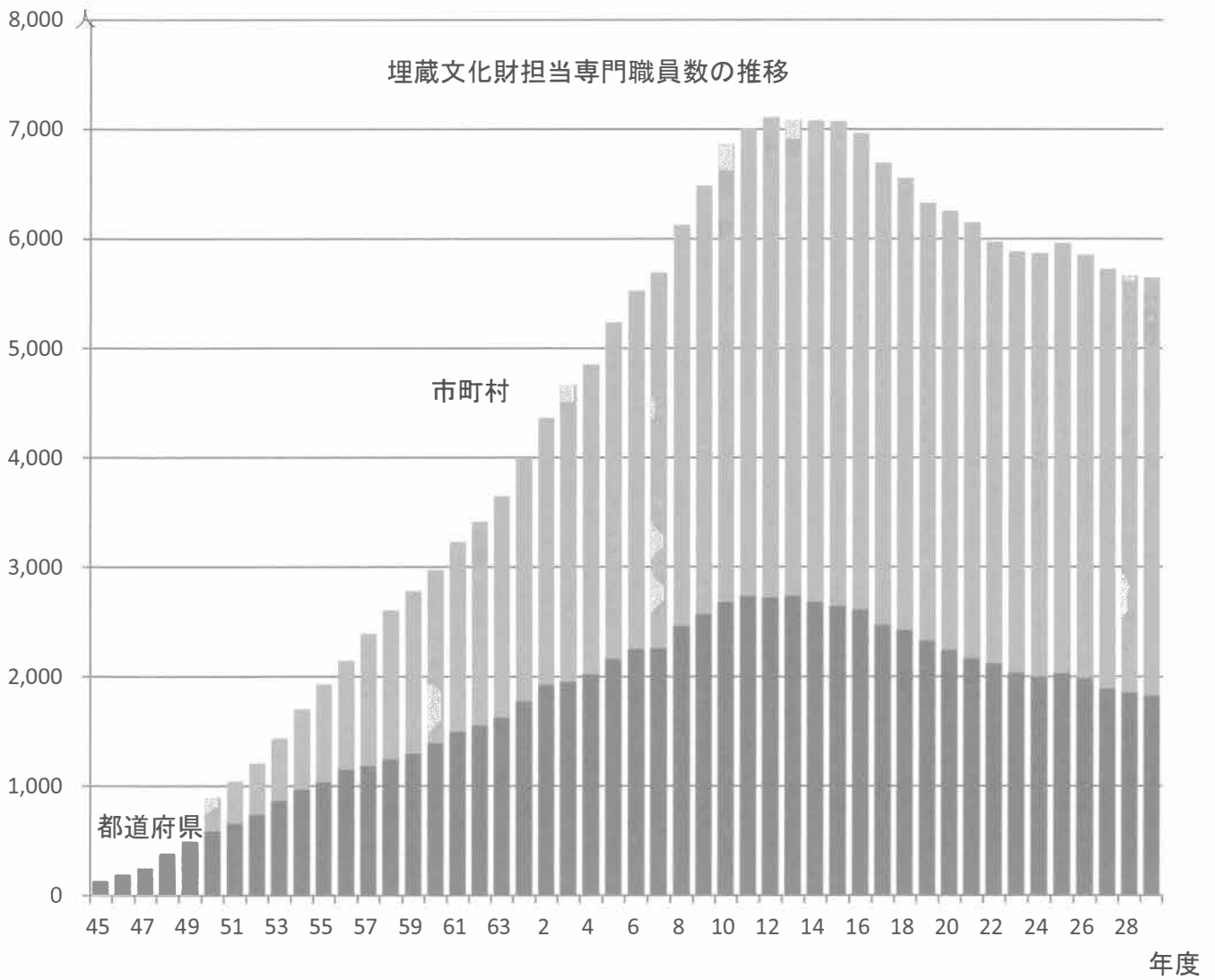
### 年度別発掘届等件数の推移





# 緊急発掘調査費用の推移





2017年度（平成29年度） 埋蔵文化財専門職員の体制

2017年5月1日現在

	都道府県関係職員									市町村関係職員													合計
	本庁		調査組織		関係機関		合計			配置状況			本庁		調査組織		関係機関		合計				
	正規	有期	正規	有期	正規	有期	正規	有期	合計	設置市町村	増減	配置率	正規	有期	正規	有期	正規	有期	正規	有期	合計		
北海道	8	1	30	2	3		41	3	44	73 / 179	6	41%	74	7	5		31	8	110	15	125	169	
青森	12		28		2		42		42	24 / 40	-1	60%	38	1	10	3	5		53	4	57	99	
岩手	14	1	27	24	3		44	25	69	22 / 33	-3	67%	45	18	17	7	3	4	65	29	94	163	
宮城	22	1	6		7	1	35	2	37	28 / 35	1	80%	71	27	7	3	1	1	79	31	110	147	
秋田	6		15	3	1		22	3	25	11 / 25		44%	22	1	2				24	1	25	50	
山形	4		18	11	1		23	11	34	12 / 35		34%	15	5				1	15	6	21	55	
福島	15		24	3	18	6	57	9	66	34 / 59	2	58%	49	9	13	1	4		66	10	76	142	
茨城	5	6	17	9	2	3	24	18	42	29 / 44	-2	66%	31	8	9	3	9	5	49	16	65	107	
栃木	2		17	4	1	1	20	5	25	17 / 25	2	68%	36	5			7	10	43	15	58	83	
群馬	11		38	25	3		52	25	77	27 / 35		77%	71	29			8	4	79	33	112	189	
埼玉	7		27	10	14	5	48	15	63	57 / 63	-2	90%	132	18	2	1	22	7	156	26	182	245	
千葉	25	5	14	12	6	11	45	28	73	39 / 54		72%	103	10	16	3	27	5	146	18	164	237	
東京	2	4	40	25			42	29	71	47 / 62	-2	76%	39	60			14	14	53	74	127	198	
神奈川	14	2	39	24	1		54	26	80	26 / 33		79%	56	29	7	1	5	5	68	35	103	183	
新潟	9	1	10	2	3		22	3	25	27 / 30	1	90%	63	8	8	4	7	2	78	14	92	117	
富山	5		14	2			19	2	21	13 / 15		87%	17	3	11	5	4	2	32	10	42	63	
石川	9		30	15	1	1	40	16	56	15 / 19	-1	79%	29		12	1	3	3	44	4	48	104	
福井	2		24	8	15		41	8	49	15 / 17	-1	88%	26	2			12	1	38	3	41	90	
山梨	4		14	4	9	3	27	7	34	15 / 27	-1	56%	37	6			6	1	43	7	50	84	
長野	3		21	6	8	1	32	7	39	37 / 77	2	48%	54	21	3	7	29	11	86	39	125	164	
岐阜	4		17				21		21	21 / 42	-3	50%	35	3	9	2	2		46	5	51	72	
静岡	4		10				14		14	26 / 35	1	74%	71	16			10	1	81	17	98	112	
愛知	4		19	2	3		26	2	28	35 / 54	4	65%	51	4	6	3	29	6	86	13	99	127	
三重	9		36	2	7		52	2	54	16 / 29	-3	55%	32	8	2	2	1	2	35	12	47	101	
滋賀	9		23	1	3		35	1	36	17 / 19		89%	62	9	3	6	9		74	15	89	125	
京都	10		18	15	4		32	15	47	21 / 26	1	81%	48	15	30	22	1	2	79	39	118	165	
大阪	22	13	14	3	8	5	44	21	65	39 / 43	-1	91%	94	23	29	13	22	15	145	51	196	261	
兵庫	4		12	3	15	6	31	9	40	40 / 41	2	98%	97	25	12	1	8	9	117	35	152	192	
奈良	5		33	2	6	1	44	3	47	25 / 39		64%	61	15	16	3	4	1	81	19	100	147	
和歌山	6		4	3	4	1	14	4	18	13 / 30		43%	23	1	5	1			28	2	30	48	
鳥取	6		30	4	7		43	4	47	10 / 19		53%	21	2	7			1	28	3	31	78	
島根	13		17		4	1	34	1	35	15 / 19	2	79%	46	10	4	7			50	17	67	102	
岡山	3		20		3		26		26	18 / 27	1	67%	30	2	10	3		1	40	6	46	72	
広島	2		6	3	8		16	3	19	15 / 23	1	65%	24	8	6	1		2	30	11	41	60	
山口	4		3	2			7	2	9	11 / 19	1	58%	29	4			2	5	31	9	40	49	
徳島	6		10	5	5		21	5	26	16 / 24	1	67%	18	5			1	2	19	7	26	52	
香川	3		13		3		19		19	12 / 17	-1	71%	15	5	8	8	1		24	13	37	56	
愛媛	5		14	11	2		21	11	32	15 / 20		75%	31	3	12	1	4		47	4	51	83	
高知	4		12	2		2	16	4	20	6 / 34	-1	18%	9	3					9	3	12	32	
福岡	5				15		20		20	58 / 60		97%	188	53	4	4	17	9	209	66	275	295	
佐賀	18	2					18	2	20	20 / 20	1	100%	59	10			1	1	60	11	71	91	
長崎	2	1	9	17			11	18	29	15 / 21		71%	35	14	2	1			37	15	52	81	
熊本	26				4	3	30	3	33	35 / 45	3	78%	75	12	7	1	2	2	84	15	99	132	
大分	2		9	3	3		14	3	17	15 / 18	-1	83%	39	6	4	6	6	1	49	13	62	79	
宮崎	5	1	23	5	7	4	35	10	45	19 / 26		73%	39	9				1	39	10	49	94	
鹿児島	3		51	10			54	10	64	33 / 43	1	77%	60	5	5	2	5		70	7	77	141	
沖縄	4	1	15		2		21	1	22	28 / 41	-1	68%	63	13				13	76	13	89	111	
合計	367	39	871	282	211	55	1,449	376	1,825	1,162 / 1,741	9	67%	2,363	550	303	126	335	145	3,001	821	3,822	5,647	

※市町村の配置状況については、郡教育委員会や市町村を越える広域調査組織の場合、市町村職員として採用されている場合はカウントしたが、そうでない時はその広域組織で1としてカウントしており、広域組織でカバーしている全市町村に配置されているとしてカウントしてはいない。

平成30年度 文化財担当者研修課程一覧(予定)

区分	専 門 研 修														
課程	建築遺構調査課程	古文書歴史資料調査基礎課程	近現代建築保存活用課程	木質文化財の科学的調査基礎課程	地質考古調査課程	文化的景観調査計画課程	遺跡情報記録課程	低湿地遺跡調査課程	保存科学Ⅰ(金属製遺物)課程	文化財写真課程	報告書編集基礎課程	報告書デジタル作成課程	史跡等保存活用課程	出土文宇資料調査課程	保存科学Ⅳ(遺構・石造文化財)課程
副題	建築遺構や出土建築部材に関する研修	古文書・歴史資料の調査・取扱の入門編	近現代建築を活かすための研修	木質文化財を担当する際の科学的基礎	いまさら聞けない発掘調査に必要な土の基礎知識	文化的景観保護の基礎課程	遺跡・遺物情報の記録と利活用	低湿地遺跡を理解する	金属製遺物の保存処理の実習と講義	文化財写真分野の基礎知識とデジタル写真を中心とした実習	報告書出版の基礎知識	デジタル編集を中心据えた実習	史跡の基本構想策定演習	木簡・墨書土器・漆紙文書などの実践的な調査法	遺構・石造文化財の保存処理
実施期日	6月11日～ 6月15日	6月18日～ 6月22日	7月9日～ 7月13日	7月23日～ 7月27日	9月3日～ 9月7日	9月10日～ 9月14日	9月18日～ 9月21日	10月3日～ 10月5日	10月9日～ 10月17日	11月26日～ 12月6日	12月6日～ 12月13日	12月13日～ 12月20日	1月15日～ 1月25日	2月18日～ 2月22日	2月25日～ 3月1日
定員	6～15名	8～15名	8～15名	8～15名	8～15名	8～15名	8～15名	6～15名	8～15名	8～15名	8～15名	8～15名	8～15名	8～15名	8～15名
対象	地域の中核となる地方公共団体の文化財担当職員若しくはこれに準ずる者	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
内容	発掘調査で検出される建築遺構や出土建築部材に関して必要な、上部構造の専門的知識や発掘方法などについての研修(6月11日午後から開催予定)	古文書・歴史資料の調査・管理等を担当する立場にあるが、当該分野に関する専門的教育を受けたことのない地方公共団体等の文化財担当者を対象に、基礎的知識の習得を目指す研修	近現代建築の価値の理解、その保存方法および活用方法について、理念、制度、修理、耐震対策、管理、活用等の面から講義をおこなない、近現代建築の保存に取り組む自治体担当者としての必要な知識の習得を目指す研修	木質文化財を調査する際に必要となる木材科学、年代学、保存科学などの科学的な基礎知識を習得し、担当現場に生かすことを目指す研修	遺跡等の発掘調査で必要とされる、地層・基礎土木・土壌に関する基礎的な専門知識や調査技術、さらにそれらに根ざした環境復原方法の習得を目指す研修	文化的景観の保護にこれから取り組む担当者を対象に、文化的景観の歴史・概念、保護制度、調査手法及び保存計画立案等についての基礎知識を習得することを目的とする研修	遺跡・遺物の正確な記録を取る方法と、情報の保存活用手法としてのGISやデータベースの利用に関する専門知識と技術を習得し、遺跡情報の公開・利活用を目指す研修	低湿地遺跡の発掘調査から報告書作成までについて必要な知識を習得することを目的とする研修	本課程では、金属製遺物の劣化現象に対する理解を深め、保存処理および処理前後の環境調整にもたらす効果について、保存処理工程および処理に係る劣化状態調査の実習と講義を交えて学ぶ研修	文化財の記録の中核をなす記録写真撮影について、様々な文化財写真分野の基礎知識と、デジタル写真を中心とした実習による実技を習得できる研修	文化財調査記録に必要な不可欠な報告書出版について、記述内容の意義や記述記録の基礎知識を習得するための研修	報告書出版に必要な編集やコンテンツ制作の技術について、デジタル編集を中心に据えた実習で、技術を習得することを目的とした研修	座学・隣地講義を通して史跡の整備計画について基本的知識を吸収し、基本構想・基本計画の立案演習を行う研修	木簡・墨書土器・漆紙文書など、出土文宇資料の調査のための実践的な技術や知識の習得を目的とする研修	本課程は土壌や岩石で構成される遺構を対象に、環境制御による遺構の保存法を習得することを目的として、遺構の劣化要因および劣化の進行に対して環境がおよぼす影響について、環境調査の実習などを交えて学ぶ研修
申込締切 予定日	平成30年 4月27日(金)	平成30年 5月2日(水)	平成30年 5月25日(金)	平成30年 6月8日(金)	平成30年 7月20日(金)	平成30年 7月27日(金)	平成30年 8月3日(金)	平成30年 8月17日(金)	平成30年 8月24日(金)	平成30年 10月12日(金)	平成30年 10月23日(火)	平成30年 10月30日(火)	平成30年 11月30日(金)	平成31年 1月4日(金)	平成31年 1月11日(金)

- ※1 各研修はリニューアルが図られております。
- ※2 募集は各都道府県及び政令指定都市教育委員会を通じて行われます。
- ※3 研修参加決定通知は研修開始日の約1ヶ月前に通知の予定です。
- ※4 文化財写真課程・報告書編集基礎課程・報告書デジタル作成課程は、それぞれ続けて受講することができます。
- ※5 課程名については、変更する場合があります。